

第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道代表決定戦

新聞記事特集



初出場「札幌清田 つないで旋風だ！」

全日本バレーボール高校選手権大会が15日開幕。北海道代表決定戦は、15日から北海道の各校が参加する。札幌清田は、初出場の今年、初の全国大会に出場する。主将は、清田の活躍が期待されている。清田は、15日から北海道の各校が参加する。札幌清田は、初出場の今年、初の全国大会に出場する。主将は、清田の活躍が期待されている。

全日本バレーボール高校選手権大会が15日開幕。北海道代表決定戦は、15日から北海道の各校が参加する。札幌清田は、初出場の今年、初の全国大会に出場する。主将は、清田の活躍が期待されている。



北海道大会初勝利北海道

全日本高校選手権 北海道代表決定戦 <第1日>

◇15日◇札幌・北海きたえーる◇ 男女1回戦

創部24年目

女子で2年連続2度目出場の北海が、00年創部から24年目で全道初勝利を挙げた。就任5年目の中村菜津美監督(38)の掲げる「粘り強いバレー」を展開。俱知安を2-0で下した。

24-19で迎えた第2セットのマッチポイント。俱知安のサーブがネットにかかると、北海コートに笑顔があふれた。初出場の昨年は「先輩の悔しがっている後ろ姿を見て、何も言えなかった」と高橋明桃主将(2年)。1年後のこの日「とにかく声を出して、集中を切らさなかった」と、全道初勝利に胸を張った。

北海道大会優勝の野球部、サッカー部に刺激を受けた。アタッカーの丸山桃(1年)は、154センチの小柄な体から強いスパイクを繰り出し、相手を苦しめた。秋季全道決勝で4打数3安打2打点と活躍した野球部の吉井天星三塁手(1年)は同級生。「私も全道ベスト8を目指して頑張りたい」と、目を輝かせた。

中村監督は「レシーブしたボールをバスケットボールのリングに入れる」「レシーブ改善のため、スマホで撮影した動画を8秒後に見るといったトレーニングを導入し、選手の守備力を磨いた。「今日は粘り強いバレーができた。野球もサッカーも粘り強い勝ち方だったので、影響を受けたかな」と表情を緩ませた。【中島洋尚】

男子2-0初戦突破 同様全国目指す

北海 男子も2-0で函館大有斗を下し、初戦を突破した。リベロの竹村源主将(3年)は、今夏の甲子園に出場した今北孝展前主将や、年末年始の全国サッカー選手権出場を決めたGK小野寺信とクラスメート。文化祭では各部の選手と一緒に、演劇の「コメディ版シンデレラ」で学校を盛り上げた。竹村は「サッカーや野球部と同じように、全国を目指します」と気勢を上げた。

女子の北海は全道初勝利を挙げ笑顔で喜ぶ(撮影・中島洋尚)

U19 2017 松井で旭川工16強

バレーボール

全日本高校選手権 道代表決定戦

第3日(16日)北海道大会

男子2回戦を行った。男子の旭川工は、北広島にストリート勝ちし5年連続16強入り。今大会最長身201歳のU19日本代表M.B.松井陽輝(はるき、3年)が8得点の活躍で貢献した。女子で3年連続4強入りを狙う旭川志峯は、クラックにストリート勝ちし今年2月の全道新人大会の雪辱を果たした。

【男子】▽2回戦
旭川工 2(25/17)25 0 北広島

最高到達点348点 生かしフル回転

北海道のビッグマンから日本のホープへステップを刻む松井が、スケールの大きいプレーで勝利に導いた。3年生は2人だけで、下級生主体の旭川工は第1セット、サーブレシーブが乱れながらも森悠人(1年)のサイド攻撃で先取。守り



北広島戦で高打点のAクイックを放つ松井

が安定した第2セットに入り、松井が本領発揮した。「高さと速さを生かした攻めで勢いに乗せたかった。ネットの高さ(2.43m)をはるかに1.7m以上上回る最高到達点348点を生かした速攻、スパイク、サーブ、ブロックとフル回転した。旭川工が丘中まで陸上100m障害の選手だったが、旭川工で長身を習われ転向。急成長し、8月のU19男子世界選手権代表にも選ばれ、8戦中5戦で先発した。「世界でも高さを生かす自信がついた。経験を今大会に生かし勝ち上がりたい」と力を込めた。(小林 聖孝)



初戦突破を喜ぶ稚内・豊富合同チーム

合同練習週2 フルセット

男子、稚内豊富合同 稚内7人、豊富2人の構成で札幌北にフルセット勝ちした。両校間は約40mの距離があり、合同練習は週末の2日だけ。豊富のセッター

東海大札幌	2	2	2	2	2
札幌南	2	2	2	2	2
札幌北	2	2	2	2	2
札幌東	2	2	2	2	2
札幌西	2	2	2	2	2
札幌南	2	2	2	2	2
札幌北	2	2	2	2	2
札幌東	2	2	2	2	2
札幌西	2	2	2	2	2

白樺学園	2	2	2	2	2
留良	2	2	2	2	2
旭川	2	2	2	2	2
静内	2	2	2	2	2
旭川	2	2	2	2	2
静内	2	2	2	2	2
旭川	2	2	2	2	2
静内	2	2	2	2	2
旭川	2	2	2	2	2
静内	2	2	2	2	2

女子 旭川志峯 全道新人戦準々決勝で敗れた

木下岬(3年)は豊富中時代に全国中学も経験しており、平日練習は運動会ですり「玉入れ」にトスボールを入れて、技を磨いてきた。木下は「3回戦(札幌北陵)も集中力を高め、粘り勝ちし8強入りを果たしたい」と気合を入れた。



木下岬(3年)は豊富中時代に全国中学も経験しており、平日練習は運動会ですり「玉入れ」にトスボールを入れて、技を磨いてきた。

【女子】▽2回戦
旭川志峯 2(25/23)11 0 クラック

クラック戦で得点し喜ぶ旭川志峯の戸村主将(左から2人目、右は山保)

東海大札幌	2	2	2	2	2
札幌南	2	2	2	2	2
札幌北	2	2	2	2	2
札幌東	2	2	2	2	2
札幌西	2	2	2	2	2
札幌南	2	2	2	2	2
札幌北	2	2	2	2	2
札幌東	2	2	2	2	2
札幌西	2	2	2	2	2

男子 札幌藻岩春高王手

打ち込み勢いに乗せたかった。バレーボールは、サイド、バック勝負とさす。自分たちがボールを、最高到達点300点を生かして打ち込んだ。準々決勝の北海道の第2セットも、男子の札幌藻岩は、準々決勝で北海道、ストリート勝ちし、2年ぶり切符獲得に成功。1.8mのエース柴田、1.8mの山本秀輔(ともに3年)の幼なじみコンビがけん引した。女子で初代表を目指す旭川志峯は、1.73mのM.B.山保(2年)の活躍などで、9年連続ベスト入り。18日全道大会代表権(男女各1校)をかけた準決勝、決勝を行う。



北海道で強打を連発した札幌藻岩のエース柴田(右)と山本の山本

【男子】▽2回戦
札幌藻岩 2(25/15)14 0 北広島

【女子】▽2回戦
旭川志峯 2(25/17)15 0 北広島

【女子】▽2回戦
旭川志峯 2(25/17)15 0 北広島

【男子】▽2回戦
札幌藻岩 2(25/15)14 0 北広島

【女子】▽2回戦
旭川志峯 2(25/17)15 0 北広島

【男子】▽2回戦
札幌藻岩 2(25/15)14 0 北広島

【女子】▽2回戦
旭川志峯 2(25/17)15 0 北広島

【男子】▽2回戦
札幌藻岩 2(25/15)14 0 北広島

【女子】▽2回戦
旭川志峯 2(25/17)15 0 北広島

【男子】▽2回戦
札幌藻岩 2(25/15)14 0 北広島

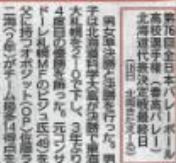
【女子】▽2回戦
旭川志峯 2(25/17)15 0 北広島



父は元コンサ佐藤ラニ海チーム最多14点



父は元コンサ佐藤ラニ海チーム最多14点



3年ぶり



道科学大高

今季全敗相手... 父と同じ赤黒ユニで父譲りの身体能力生かした

父と同じ赤黒ユニで父譲りの身体能力生かした... 最後の坚持も...



女子旭川実連覇... 2U19代表争い

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

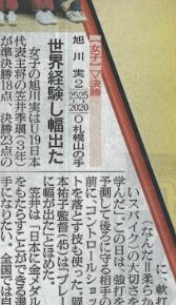
北旭実

元札幌ビジュ氏長男佐藤ラニ海チーム最多得点でけん引

道科学大



女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因



3年ぶり4度目



女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因

女子旭川実連覇... 旭川実連覇の要因